

参加  
する

図書館・公民館、児童文化センター・児童館、教育・交流を支援するNPO・民間団体等の施設では、読み聞かせ・人形劇、ワークショップ、疑似体験・野外体験と読書活動が一体化した企画等、様々なイベントが開催されています。まずは家族で参加してみましょう。

体験  
する

成長に伴って、部活や塾等でも忙しくなる毎日ですが、読書ボランティア活動等の事業を通じて異文化交流を図り、コミュニケーション力の育成の機会とする活動にも積極的に参加してみましょう。新たな発見が生まれるかもしれません。

## 調べる

普段の会話や情報の中で、わからないことがあった時、どのようにしていますか？お子さんやみなさんの知りたいと思う欲求をそのままにいませんか？わからないときには、本で調べてみましょう。

学校や公共図書館等を上手に活用して楽しい学びを身に付けましょう。



## 交わる



ひとりで読むのも楽しいですが、色々なジャンルの本を読んで、家族や友達、まわりの人と話し合い、伝え合う活動を行ってみましょう。おすすめの本を情報交換して読んでみると、本の世界がさらに広がります。また、イベントなどに行った際にも周りの人に教えてあげましょう。

## 前橋市子ども読書活動推進計画（第三次）



つなげよう 読書のわ  
みんなにとどけ 本のちから



前橋市では、子どもたちに読書の楽しさや大切さを知ってもらえるよう、また、自ら本に手を伸ばす子どもが育つよう、家庭・地域・学校・図書館・関係機関などが連携して事業を行うことで、「読書が好き」な子どもをより広く育成し、“1か月に1冊も本を読まない子どもの割合を減らすこと”を目標に、第三次計画を策定しました。これまで読書に親しむことができなかった子どもたちにも読書活動が広がるよう「つなげよう 読書のわ みんなにとどけ 本のちから」をテーマとして、子どもの読書活動の更なる推進に取り組みます。

- 計画の期間：平成31年度から5年間
- 計画の対象：概ね18歳以下の子ども

### 主な施策

#### 幼稚園、保育所等では・・・

読み聞かせなどの取組をより充実させ一人一人の幼児が興味をもてるようにするとともに、保護者に対しても読み聞かせの楽しさや大切さを伝えていく取組を広めていきます。

- 毎日の保育のあらゆる機会に読み聞かせを実施
- 保育士、幼稚園教諭対象の研修会開催
- 子どもと本をつなぐ支援とネットワークの充実
- 保護者への読み聞かせの啓発

#### 学校では・・・

子どもが多忙の中でも読書に関心を持てるような事業の充実と、児童生徒が主体的・意欲的に読書活動や学習活動に取り組める環境づくりを進めていきます。

- 学校図書館を活用した学習指導の充実を図る等、授業における読書活動の推進
- 児童生徒が本を手に取りたくくなるような読書環境の整備
- 児童生徒が読書の楽しさを味わえるよう 学級活動等のあらゆる機会に読み聞かせを実施
- 保護者に親子読書の良さ・楽しさを伝える啓発

#### 地域では・・・

これまで進めてきた本と子どもたちをつなげていく「人」とのかかわりを大切に育み、地域の活動と一体となった読書活動を推進していきます。

- 子育て中の親や支援者を対象とした読み聞かせ講座
- 学生ボランティアや職場体験の受入れ、ボランティア団体との連携と活動支援
- 子ども読書推進のための地域団体等への周知啓発

#### 図書館では・・・

多彩なイベント等を開催し、利用者のニーズに応じた特色あるサービスを提供するとともに、読書離れの傾向にある中学生・高校生等に向けた支援を充実していきます。

- おはなし会や各種創意工夫のあるイベント等を開催
- 子どもが主役となる事業や子どもたちに寄り添う分館事業の実施
- 障害のある子どもや外国人の子どもなどへのサービスや多文化共生への取組

#### 関係機関では・・・

民間企業・団体等の関係機関との連携に努め、社会全体で子どもの読書活動の推進に取り組めるよう、ネットワークの充実を図ります。

- 発達段階に応じた読書活動の推進
  - 幼児期：本と体験を結ぶ事業、親の読み聞かせ講座
  - 児童：「図書館レポーター」事業、体験活動と本を結ぶ事業
  - 中高生：興味関心のある事をテーマとした本の塾議

これまで読書に親しむことができなかった子どもたちにも読書活動が広がるよう多角的な視点から事業を推進することを基本に、ひとりでも多くの子どもたちが本に触れ、本に親しむことができるよう、読書をする子どもたちの広がりを一層推進します。



子どもの読書習慣は、日常の家庭生活を通して成長とともに形成されていきます。子どもが読書習慣を身に付けるためには、周囲の大人たちだけではなく、子どもにとって最も身近な存在である保護者のみなさんが、子どもの読書に理解と関心を持ち、子どもが本に親しめる環境づくりに積極的に関わることが大切です。そのためには、保護者のみなさんも読書をするのが重要です。

### 読書の効果

- 楽しく知識を深められ、集中力、想像力などを養います。
- 語彙力や言語能力、表現力を高める効果があります。
- 言葉を理解・使用する力や、情報を処理する力が身に付きます。
- 感受性を豊かにし、相手の気持ちを理解しようとするコミュニケーション能力を高めてくれます。
- 乳幼児期からの読み聞かせは、良好な親子関係の形成等に寄与すると言われています。

読書は子どもの将来を左右する基礎を築くもののひとつであるともいわれています。みんなで読書習慣を身に付けていきましょう！